

直方市議会議員

やすなが浩之

スピード
誠意あり

議会報告書

《令和2年12月定例会》

本会議

議案第98号 令和2年度直方市一般会計補正予算（第8号） （歳出10款2項2目、歳出10款3項2目：小中学校費の教材器具費）

将来的な「学校と家庭をつないでのオンライン授業」等を想定した『モバイルWi-Fiルーターの購入』に対する質疑

《質疑》

GIGAスクール構想に基づいて、Wi-Fi環境の整っていない世帯に対し、モバイルルーターを貸与するための経費である旨の説明を受けたが、イニシャルコストとランニングコストについての内訳ならびにその目的は何か？

また、通信費の負担についてどのように考えているのか？

最後に、その前提となるタブレット端末整備状況はどうか？



《答弁》

機器は、税込み1万円を選定しており、1台あたり上限1万円の公立学校情報機器整備費補助金の「家庭学習のための通信機器整備支援事業」を活用いたします。

ランニングコストは通信費となります。

なお、将来的には学校と家庭をつないでのオンライン授業等を想定しており、wifi環境の整っていない家庭へ貸出す予定です。

通信費用に関して、現時点では、受益者負担を基本として考えております。一方で、生活保護受給世帯の通信費については、厚生労働省社会・援護局保護課長発出事務連絡により、教材代として実費支給することとされています。就学援助といったことなどもふまえて費用負担について検討してまいります。最後に、GIGAスクール用端末は、11月末日までに小中学校児童生徒分、教員分、予備機分、合計4,848台の納品は完了し、現在、初期設定作業に入っているところです。



■一般質問①

【中学校給食について】

《質問》

地方創生臨時交付金事業の一環として、令和2年11月～令和3年1月までの3カ月間、市内小中学校の児童・生徒を対象に、給食費が無償化されています。選択制となっている中学校給食について、無償化に伴う喫食率の変化を尋ねた後、今後の給食方針を伺うとともに、来年2月以降の給食無償化継続を要望しました。

《答弁》

給食費無償化により、直近1年間、46～47%台で推移していた中学校給食喫食率が11月：60.5%と大幅に変化しました。

「学校給食推進会議」「総合教育会議」で検討した結果、「全員喫食」「食缶方式」がよいという意見が多くをしめており、令和4年の2学期に向け、特に調理と提供の体制に限られる中で、実施に向けての検討を進めてまいります。なお、現時点においては、財政負担を考慮し、2月・3月の無償化の実施予定はございません。

■一般質問②

【商工費補正予算について】

《質問》

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を財源として、今期、様々な商工費補正予算が組まれています。補助金に関して、議決後速やかに情報開示することを要望するとともに、現在及び将来の執行状況・予測について質問しました。

《答弁》

「直方市先進的IT技術実証事業補助金」は4社から申請へ向けた問い合わせが来ており、「直方市コワーキングスペース整備補助金」についても4事業者から問い合わせが来ており、本申請を待っている状況です。

「直方市副業人材マッチング事業補助金」に興味を示しておられる事業者は3事業者程いらっしゃいますが、まだ、申請には至っておりません。

「直方市IT事業者誘致補助金」については、現在、アプローチを掛けるターゲットとなるIT事業者を絞り込んでいる段階であり、補助金の申請には至っておりません。

発行人：直方市議会議員 **安永 浩之**

連絡先：やすなが浩之市議会議員事務所

住所：直方市知古1丁目6番1号

メール：info@h-yasunaga.jp

電話：0949-28-8087

↑携帯電話転送で、いつでも相談を受け付けています。

バックナンバーは公式HPをご覧ください
ホームページ <http://h-yasunaga.jp>

やすなが浩之 検索

